

図書館だより

古典を楽しむ

「古典」というと国語の教科書で勉強する固いイメージがあるかもしれません。実は恋愛やミステリーの要素が満載です。今みなさんが読書を楽しんでいるように、当時の人々もこれらを読むことを楽しみ、中でも選り抜きの「ベストセラー」となったものが今も残っていると考えると、少し身近に感じられそうです。

おちくぼものがたり

『落窓物語 しあわせになったお姫さまほか』

三越左千夫編/太田大八画/小峰書店 918お



この物語は平安時代頃に書かれた、日本版「シンデレラストーリー」です。その時代の日本にこのようなストーリーが存在していたのですね。書かれた時代以外、著者の名前や性別などは不明です。人間味あふれる登場人物たちの物語を追いながら、どんな人物が書いたのか想像するのも面白いかもしれません。



『源氏物語 解剖図鑑』

佐藤晃子/文 伊藤ハムスター/イラスト エクスナレッジ 913む

物語の全体像だけではなく当時の皇族や貴族の暮らし、風習、文化、信仰などについてはもちろんのこと、実社会と比較しつつ歴史まで学べるようになっています。昔の時代のあれこれ、知りたくありませんか？

こちらもおすすめ



『それいけ！平安部』

宮島未奈/著
小学館
913み

『もしも紫式部が大企業のOLだったなら』

井上ミノル/著
創元社
910い

『源氏物語 紫の結び』

一・二・三巻
荻原規子/訳
理論社
913む

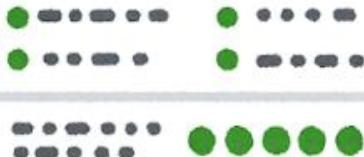
分類のはなし

400~499

4 自然科学

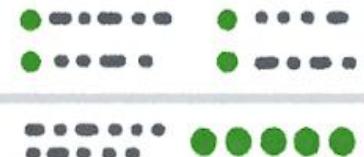
科学 数学
宇宙 生物

探しています



- ①『いい人すぎるよ図鑑』明円卓ほか、PHP 研究所
- ②『さみしい夜のページをめくれ』古賀史健、ポプラ社
- ③『古典情景ことば選び辞典』Gakken
- ④『傷だらけの僕らは、それでもいつか光をみつける』
汐見夏衛、スターツ出版
- ⑤『君はきっとまだ知らない』汐見夏衛、スターツ出版
- ⑥『響け!ユーフォニアム 1巻』武田綾乃、宝島社
- ⑦『あなたが誰かを殺した』東野圭吾、講談社
- ⑧『夏への扉』ロバート A.ハインライン、福島正実訳、早川書房
- ⑨『ふたつの月の物語』富安陽子、講談社

探しています



★貸出の際にシステムによみこめていなかったかもしれません。人気の本ばかりですので、
お手もとにありましたら、図書館カウンターか、ブックポストにいれてください。